



令和7年3月1日 現在
総世帯数 8,242世帯
総人口 17,184人
男 8,631人
女 8,553人

芳川地区
地域づくりセンター
☎58-2034

芳川出張所
☎58-2034

芳川公民館
☎58-2034

芳川福祉ひろば
☎57-0168

※芳川地区地域づくりセンター、
芳川出張所、芳川公民館へのご
連絡は同じ番号となります。

芳川みなみ福祉ひろば
☎86-1055

公民館・ひろば共催 新春もちつき大会



1月25日(土)、新春もちつき大会が開催されました。
今回は土曜日に開催ということで、63人ととても大勢の参加がありました。
初めてやる餅つきに子どもたちは興味津々。『ヨイショ！』の掛け声とともに餅をついて、大盛り上がりの体験となりました。
また、餅つきをしたことがないお父さんも一緒に体験し、子どもたちから大きな声援を受けていました。
ついたお餅は、きなこ・ゴマ・大根おろしの3種類の味付けで美味しくいただきました。



野溝 新入学児童 祈願祭



3月2日
(日)野溝諏訪社で、今年小学生になる6人の児童の健康と成長を願って祈願祭が行われました。

みんな
おめでとう！



美芳町 歓送迎会！

和気あいあい



2月16日(日)に美芳町公民館で、町内の小学生による歓送迎会が行われました。
5年生の企画と司会で進行し、皆でビンゴゲームを楽しみました。これまでお世話になった6年生と、今春入学する新入生との記念撮影も行い、和気あいあいのなか、会はお開きになりました。

2月20日(木)、福祉ひろばで井戸端サロン「遺影でいえーい!!」が開催されました。

ひろば 井戸端サロン

「遺影でいえーい!!」

遺影写真として深く考えず「今を残す」ための写真撮影として企画されました。当日は18

人の申込みがあり、中には夫婦での参加も。参加した方からは、「写真を撮るきっかけが無かったので良い機会になった」「全く写真が無く、子どもに迷惑をかけたくなかったので」「夫婦50年の付き合い。こうして写真を撮ってもらえて嬉しい」と様々な喜びの声が聞かれました。

また、写真撮影の待ち時間には柏澤前公民館長に点てていただいた抹茶とお茶菓子を楽しみました。

撮影協力:村田正幸さん



芳川の今昔物語 第45話

国道19号線・平田茶屋
その昔

村田正幸



写真提供:小笠原敏夫氏 撮影:1930年代?

国道19号線がまだ未舗装の道路だった戦前の姿、電柱の左にいるマント姿は旧制松本高等学校の学生たちか? 大きな松の木と土蔵の奥に杉の古木がみえる。

現在は



撮影:2025/3/2

19号線のバイパスから分かれたところに、ユニクロの駐車場がある。杉の古木の上が切られて、かろうじて残っている。左側の電柱は同じ場所に立っている。



館報編集委員 募集中!

芳川公民館では、隔月で発行されるこの「よしかわ公民館報」の編集委員を、随時募集しております。

仕事内容

2カ月に1回、年に6回発行される、地区版公民館報の編集・取材・製作等を行ういただきます。月に1度、火曜日に編集会議に参加いただきます。

また、各町会内や学校行事等のイベント取材もお願いする場合があります。

応募条件

特にごさいませんが、芳川が好きな方、取材・記事書きが好きな方、カメラが好きな方、ぜひお声がけください。

連絡先

芳川公民館
☎ 58-2034



たちばなし

私たちの家族に新しい仲間が加わったのは7年前のことだった。彼女の名前はアキ。

白黒のボーダーカラーである。知性と活発さで知られており、十分な運動と精神的刺激が必要

とのこと。まさにその通りであった。家族で協力しその特性に合った環境づくりを心掛けた。最初は躰けに苦労したが、彼女の賢さに驚かされる日々が続いた。毎日の散歩は私たち家族の日課となり、自然と体を動かす習慣が身についた。子どもたちは責任感を持って食事や散歩、トイレ等を担当し、彼女の世話を通じて命の尊さを学んでいる。

特に大きな変化があったのは私かもしれない。近所の犬好きな方々と交流するようになり、「犬の話題」という共通点が新たな友人関係を築くきっかけとなった。ボーダーカラーは、優れた共感能力を持ち、家族の気持ちに敏感に察知する。誰かが落ち込んでいれば寄り添い、喜びを感じれば一緒に飛び跳ねて喜ぶ。

いつしか、彼女が私たち家族の心の支えとなり、コミュニケーションツールとして、世代を超えた絆を深めてくれた。老いも若きも、互いを思いやる温かな家庭を作り上げる上で、かけがえない存在となっている。